

まいばらで 夢をカタチに



若者・女性起業支援事業

若者・女性の活力による地域産業の振興と雇用の促進を図るため、若者や女性のみなさんが起業するために必要な経費について補助を行いました。



代表 北川 慎二さん

ラウンド多和田

（米原市多和田）
☎5411022

地域とともに歩む デイサービス

定員が10人程度の小規模な施設だからこそできる、

多和田で生産された綿を使った寝具の使用や作品作り、地元で採れた旬の野菜を使った昼食など、地域とともに歩むデイサービスを目指します。また、有資格者による高齢者ヨガやアロマセラピーを取り入れ、介護予防や心身のリフレッシュ効果が図れるような工夫を行います。

市内の高齢化率は年々高くなり、要介護状態や認知症になるリスクが高い状況です。その際必要となるサービスを提供することで、地域貢献したいと思います。

米原ブランド創造事業

米原市では、地域資源の活用や地域課題の解決に取り組み、地域経済を活性化させるため、若者や女性をサポートする「若者・女性起業支援事業」や、地域資源を活用した「米原ブランド創造事業」に対して資金面での支援を行いました。

この制度を活用された方の事業や意気込みをご紹介します。

特産品・製品・サービス等の開発やその販売により、地域資源の付加価値を旨とする事業を対象に公募。申請のあった中から2件について補助を行いました。



ふれあいの里 片田舎で働くみなさん

伊吹山里のかきもち
ふれあいの里片田舎

（米原市上板並）
☎5611222

「備え」を

先人の知恵で

地域活性化のために「かきもち」を作っていました。

「かきもち」は保存食としても使えることから、いつ起こるかかわからない震災にも対応できると考え、常備食セットを考案しました。

現在16種類の「かきもち」がありますが、今後は赤かぶなど、地域の特産品とも組み合わせることで地域の魅力を発信していきます。



店長 田中 訓さん

山里の古民家カフェ
 師匠と仰ぐ地元のばーら（おばちゃん）に手ほどきを受けながら栽培・加工した商品の販売や、焼きたてのワッフルなどをその場で食べられるカフェスペースもあります。
 カリン・梅・柿・クルミなどの果実で調理しきれないものがあれば、手を加えて商品化することもできます。もしそういったものがあれば、ぜひご連絡ください。

no-ho-ho-n
tanacafe

（米原市甲賀）
☎56-11370



店長 伊富貴 真紀さん

からだにやさしいパン
 自家製の天然酵母を使用して、素材にこだわった、ライ麦パン、酒種あんぱんや、ミネラルやビタミンが豊富なドイツパンなどを販売していきます。店舗もセルフビルドで仕上げました。
 食物アレルギーをお持ちのお子さんに「パンを食べさせたい」といった要望を受けたことが起業のきっかけにもなっています。乳製品やバター、卵を抜いたパンなど、お客さんの要望にも対応していきますので、ぜひ声をかけてください。

天然酵母パン
Komame

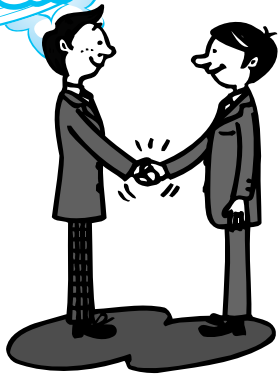
（米原市伊吹）
☎050-7000-8610



Next You!

次はあなたの出番!

まいばらでの起業やブランド創造に関心のある方は、ぜひ担当までご連絡ください。
 経済環境部
 商工観光課(伊吹庁舎)
 ☎58-2227 ☎58-1197



起業を考えるあなたへの参考データ

起業時の経営計画やその準備などについて、関係機関で起業家向けのセミナーなどが開催されています。詳しくは、各機関へお問い合わせください。

- ◆滋賀県商工会連合会 ☎077-511-1470
- ◆滋賀県中小企業団体中央会 ☎077-511-1430
- ◆ハローワーク長浜 ☎62-2030

起業時に要する資金について、県の制度として、信用保証協会の保証が付いた「開業資金」、(財)滋賀県産業支援プラザにおける起業家向けの融資制度などがあります。

- ◆米原市商工会 ☎52-0632
- ◆滋賀県産業支援プラザ ☎077-511-1412



店長 志津野 愛さん

子どもも食べやすいように工夫
 表面をあぶったニジマスの押し寿司で、パッケージを洋菓子風のデザインに仕上げています。また、子どもから大人まで食べられるように、ニジマスと相性の良いマヨネーズも付けています。
 お店に来る観光客の方から、この特産品は何かと、良く聞かれていました。マスを料亭等だけでなく、広く一般の方が食べられるようにして「養鱒場のある醒井ならマスのお土産」というようにしていきたいと思っています。

虹deゴザイ鱒
かなやKitchen

（米原市醒井）
☎54-8139

